

TeSHの取組と HOSTECとの連携



2026年8月25日

Tech Startup HOKURIKU プログラム代表

北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST)

学長補佐、特任教授

未来創造イノベーション推進本部

スタートアップ推進室長

内田史彦

政府「スタートアップ育成5か年計画」2022年11月

大学発新産業創出基金事業(2023-2027)

補正予算(988億円)

文部科学省/ JST

①ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム
(D-Global): 3億円×3年間(全国で年10件)

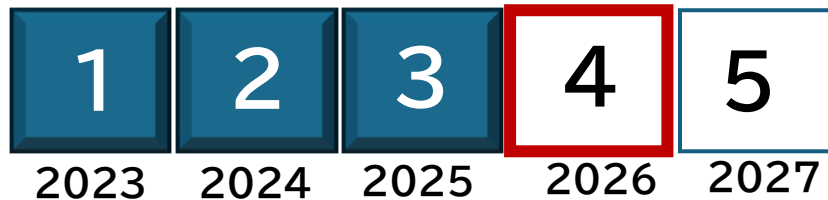
②スタートアップ・エコシステム共創プログラム
(2023.8.29公募開始)

拠点都市プラットフォーム共創支援

地域プラットフォーム共創支援

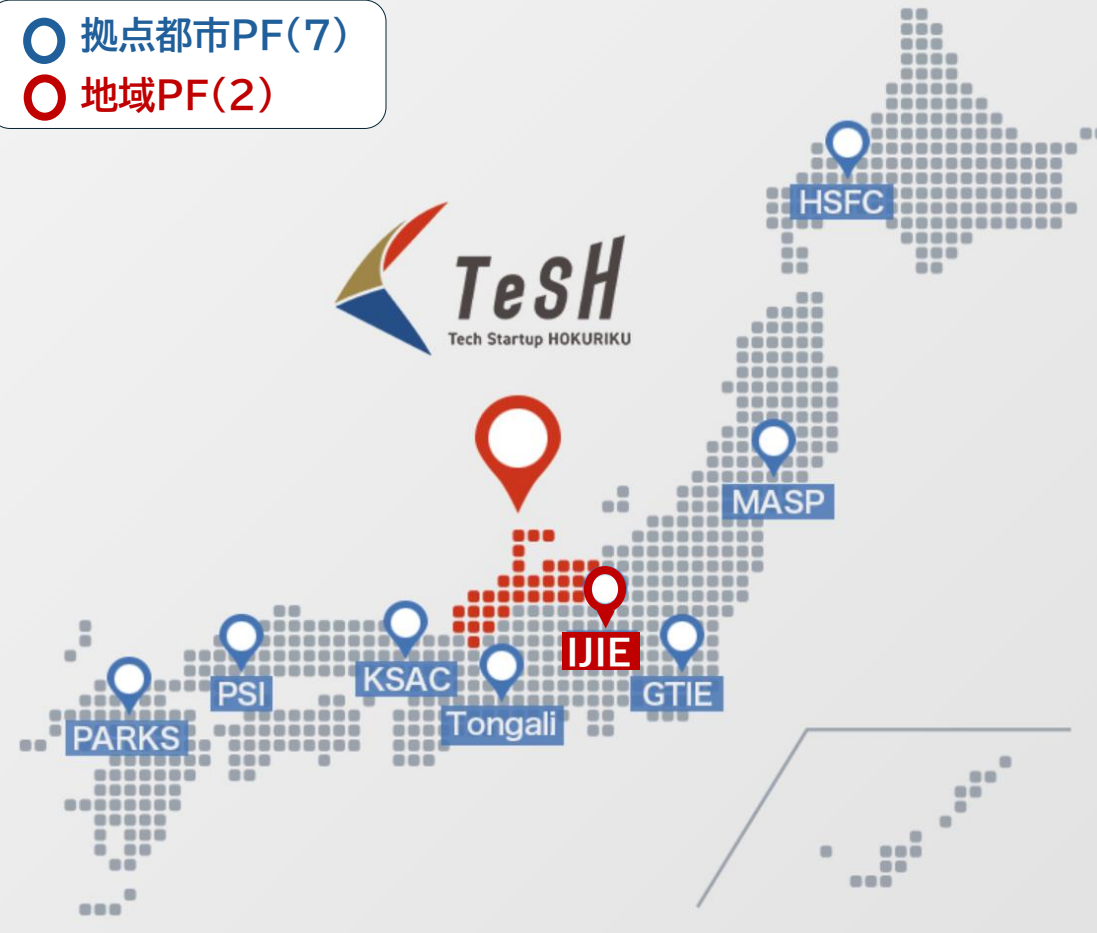
2024年2月発足

Tech Startup HOKURIKU(TeSH)

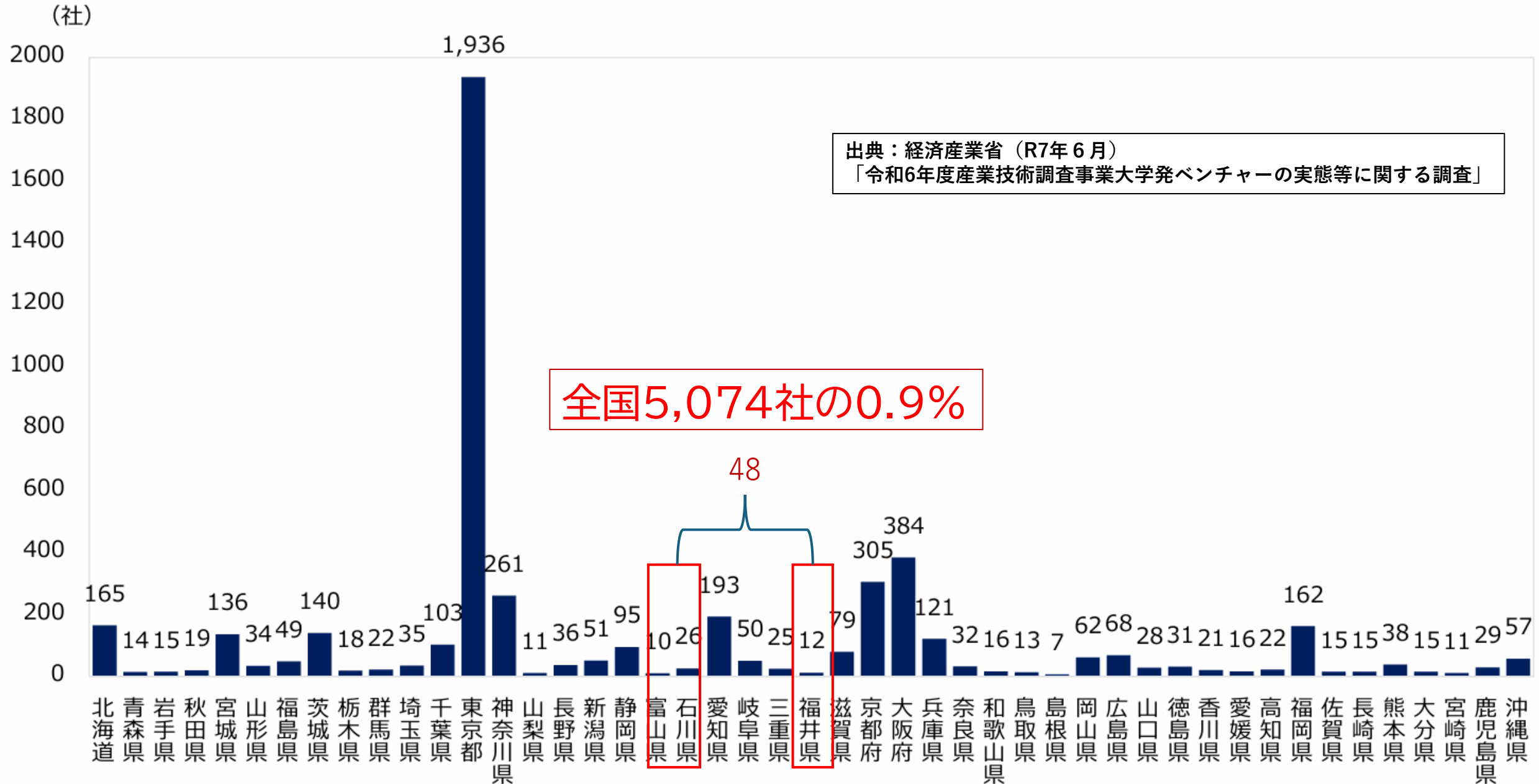


全国9プラットフォーム

○ 拠点都市PF(7)
○ 地域PF(2)



TeSH発足時(2024年)の北陸3県の大学発ベンチャー数



アカデミアがSU育成に舵を切り、**大学・高専発SUの創出**を質・量ともに格段に充実する。

北陸発の上場企業・新産業を育成し、世界に羽ばたく新たな製品やサービスを創出する。

新たな人材ニーズと設備投資ならびに地域の活性化を誘引し、**北陸地域の社会課題の解決**に貢献する。

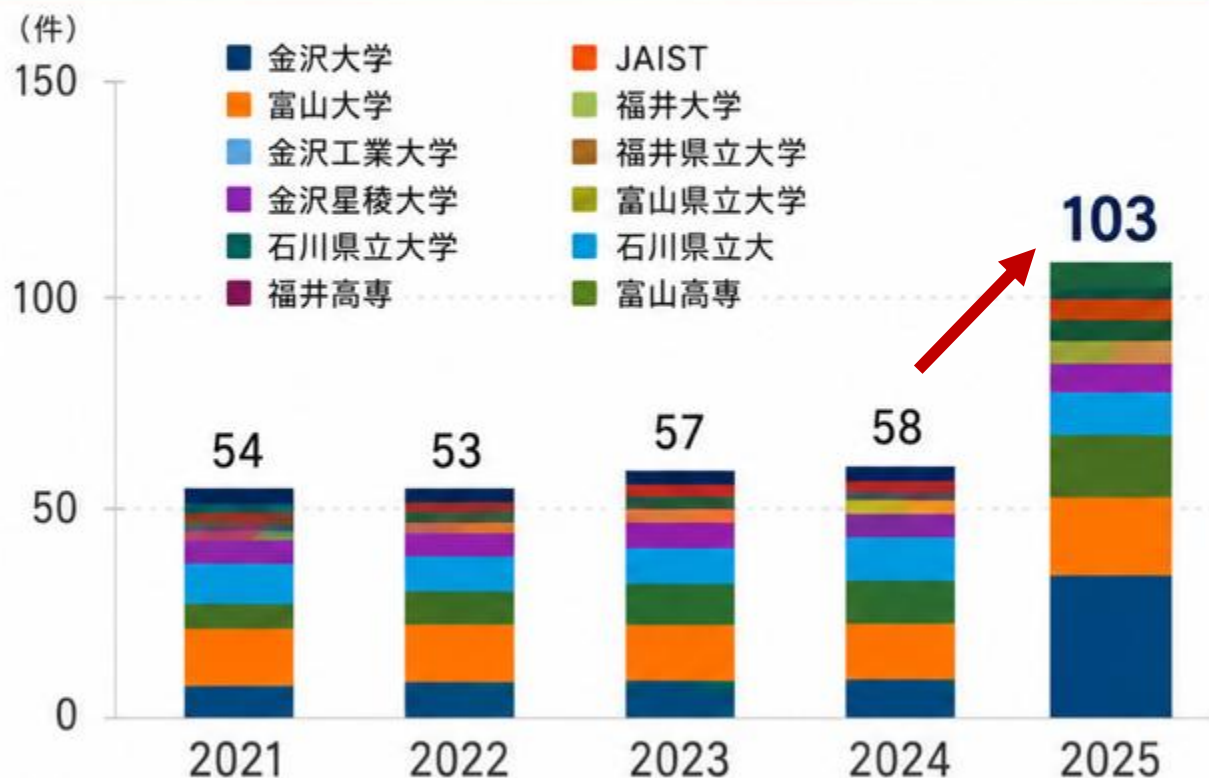
10年後の主なKPI

- ① 2社がExit：株式上場（IPO）、M&Aなど
- ② 年間20社の大学・高専発SUを創出、R15年までの累計を100社

北陸3県の大学等ベンチャー数は2024年度58件から2025年度103件に拡大

6月12日公表

経済産業省2025年度 大学等発ベンチャー実態調査



TeSHのビジョン

アカデミアがSU育成に舵を切り、**大学・高専発SUの創出**を質・量ともに格段に充実する。



北陸発の上場企業・新産業を育成し、世界に羽ばたく新たな製品やサービスを創出する。



新たな人材ニーズと設備投資ならびに地域の活性化を誘引し、北陸地域の社会課題の解決に貢献する。

北陸スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム HOSTEC (2025年6月4日～2030年3月31日)

富山県・石川県・福井県

北陸ブランドと言える「医療・ヘルスケア」「ものづくり」「繊維・宇宙」等を核に地域発世界へ飛躍するグローバル・スタートアップを輩出する

TeSH大学・高専発スタートアップ 域内ナショナル企業・中小企業等のカーブアウト
北陸一体となったオープンイノベーション



全体KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
スタートアップ数	67社	100社	134社

エコシステムの土台を作る (アントレプレナーシップ人材育成等)

- ・北陸地域の大学・高専発スタートアップ創出プラットフォーム「Tech Startup HOKURIKU(TeSH)」
- ・学生を対象としたビジネスアイデアプランのコンテスト「M-BIP」を開催



KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
大学発ベンチャー設立数	48社	72社	96社

北陸スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム HOSTEC (2025年6月4日～2030年3月31日)

富山県・石川県・福井県

北陸ブランドと言える「医療・ヘルスケア」「ものづくり」「繊維・宇宙」等を核に地域発世界へ飛躍するグローバル・スタートアップを輩出する

TeSH大学・高専発スタートアップ 域内ナショナル企業・中小企業等のカーブアウト
北陸一体となったオープンイノベーション



全体KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
スタートアップ数	67社	100社	134社

エコシステムの土台を作る (アントレプレナーシップ人材育成等)

- ・北陸地域の大学・高専発スタートアップ創出プラットフォーム「Tech Startup HOKURIKU(TeSH)」
- ・学生を対象としたビジネスアイデアプランのコンテスト「M-BIP」を開催



KPI

	2024 年度末	2027 年度末	2029 年度末
大学発ベンチャー設立数	48社	72社	96社

連携

連携



大学発新産業創出プログラム 大学・エコシステム推進型

スタートアップ・エコシステム形成支援
(2025年10月24日採択決定～2028年3月31日)

大学発新産業基金事業

スタートアップ・エコシステム共創プログラム
(2024年2月1日～2028年3月31日)

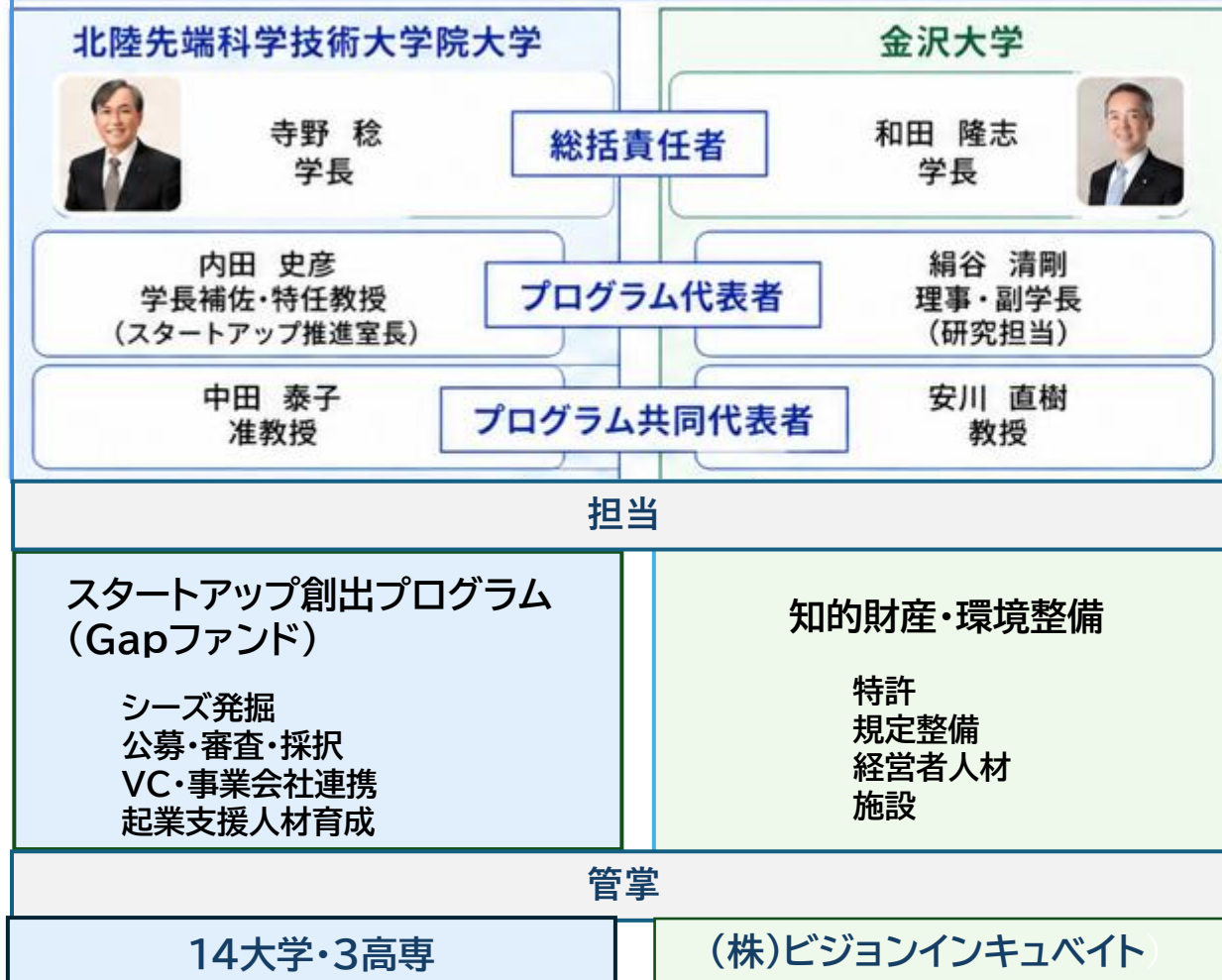


Tech Startup HOKURIKU(TeSH)



16大学・3高専

主幹機関（2大学）



SU創出共同機関（14大学・3高専）



<14大学>

富山大学

富山県立大学

石川県立大学

公立小松大学

金沢美術工芸大学

金沢工業大学

金沢医科大学

北陸大学

福井大学

福井県立大学

福井工業大学

金城大学

金沢星稜大学 (2026/4/1~)

石川県立看護大学 (2026/4/14~)



<3高専>

富山高等専門学校

石川工業高等専門学校

福井工業高等専門学校



大学の知と人材を結集し、北陸発のスタートアップ創出エコシステムを構築

TeSHの産官学金連携の拡大

チーム
TeSH 138

北陸スタートアップエコシステム、**急拡大。**



大学・高専

発足時

現在

15 → 19

約 1.3 倍

国立大学
公立大学
私立大学
高専



協力機関

発足時

現在

22 → 74

約 3 倍

県・自治体
経済団体
民間
金融



事業化推進機関

発足時

現在

9 → 45

約 5 倍

VC
CVC
アクセラレータ

協力機関

22(発足時)



74

県・自治体等 10	富山県、石川県、福井県、富山県新世紀産業機構、石川県産業創出支援機構、ふくい産業支援センター、金沢市、小松市、加賀市、鯖江市
経済団体 5	北陸経済連合会、中小企業基盤整備機構北陸本部、中部経済産業局、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、北陸産業活性化センター
金融 11	北陸銀行、富山銀行、富山第一銀行、日本政策投資銀行北陸支店、福井銀行、三井住友信託銀行、三井住友銀行、SMBCベンチャーキャピタル、ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友海上火災
1(発足時) ↓ 民間企業 40	KDDI、Asian Bridge、北菱電興、ビーイングホールディングス、アイオーデータ、アクトリー、北陸電力ビジネス・インバースメント、メディパルホールディングス、清川メッキ工業、立山科学グループ、日華化学、スギノマシン、KEC、澁谷工業、ナカテック、インテック、高松機械工業、NTTデータ北陸、コマツNTC、キタムラ機械、セーレン、コマツ産機、今村証券、タカギセイコー、福井鋳螺、SHINDO、福井めがね工業、鯖江村田製作所、PFU、加賀電子、フクビ化学工業、三協立山、エンバイオ・ホールディングス、技研、月星製作所、東振精機、豊田通商、BBS金明、テックワン、大同工業
その他 7	ジェトロ金沢、ジェトロ富山、ジェトロ福井、三菱総合研究所、NICT、K-NIC、LINK-J



北陸先端科学技術大学院大学
金沢大学

富山大学
富山県立大学
富山高等専門学校
石川県立大学
石川県立看護大学
公立小松大学
金沢美術工芸大学
金沢工業大学
金沢医科大学
金城大学
金沢星陵大学
北陸大学
石川工業高等専門学校
福井大学
福井県立大学
福井工業大学
福井工業高等専門学校



- ・オープンイノベーション
- ・ニーズクリエイション
- ・経営者人材交流
- ・起業支援
- ・TeSH自走化戦略支援

(株)Asian Bridge
北菱電興(株)
(株)ビーイングホールディングス、
(株)アイオーデータ☆
(株)アクトリー☆
澁谷工業(株)☆
(株)NTTデータ北陸、
高松機械工業(株)
コマツ産機(株)
今村証券(株)
(株)PFU☆
加賀電子(株)
エンバイオ・ホールディングス
技研(株)
(株)月星製作所☆
(株)東振精機☆
(株)BBS金明☆
テックワン(株)

18

北陸電力インベストメント合同会社
立山科学グループ☆
スギノマシン☆
(株)KEC
(株)インテック☆
コマツNTC☆
(株)タカギセイコー☆
キタムラ機械(株)☆
三共立山(株)☆

9

清川メッキ工業(株)☆
日華化学(株)☆
(株)ナカテック
セーレン(株)☆
福井鋳螺(株)☆
(株)鯖江村田製作所
(株)SHINDO
福井めがね工業(株)
フクビ化学工業(株)☆

9

☆:「北陸のシェアトップ150」掲載企業(北陸経済連合会出版)

事業化 推進機関

9(発足時)

↓
45

北陸地域VC



株式会社ふくいキャピタルパートナーズ



金沢大学ファンド

Carbon
VENTURES

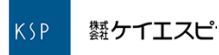


HED



富山大学ファンド
(GP: ReLic
投資事業組合)

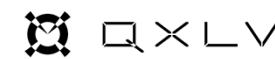
全国VC



INCUBATEFUND



JAFECO



Angel Bridge

INDEE Japan



PLUGANDPLAY

北陸地域アクセラレータ



TeSHのギャップファンド支援

ギャップ
ファンドとは

大学の研究成果と事業化の間の「資金の空白（ギャップ）」を埋めるために、政府や大学、民間が大学の研究者等に提供する資金

申請

16大学・3高専

- ・教職員
- ・学生
(大学院前期・後期)



ギャップファンド

ステップ1

500万円/年

応用研究

用途仮説設計から概念
実証フェーズ手前

ステップ2

6,000万円/3年

概念実証・
スタートアップ組成

メンタリング / 共同提案 / ハンズオン

創業

成長ステージ

シード



アーリー



ミドル
レイター



Exit
上場・提携・
M&A

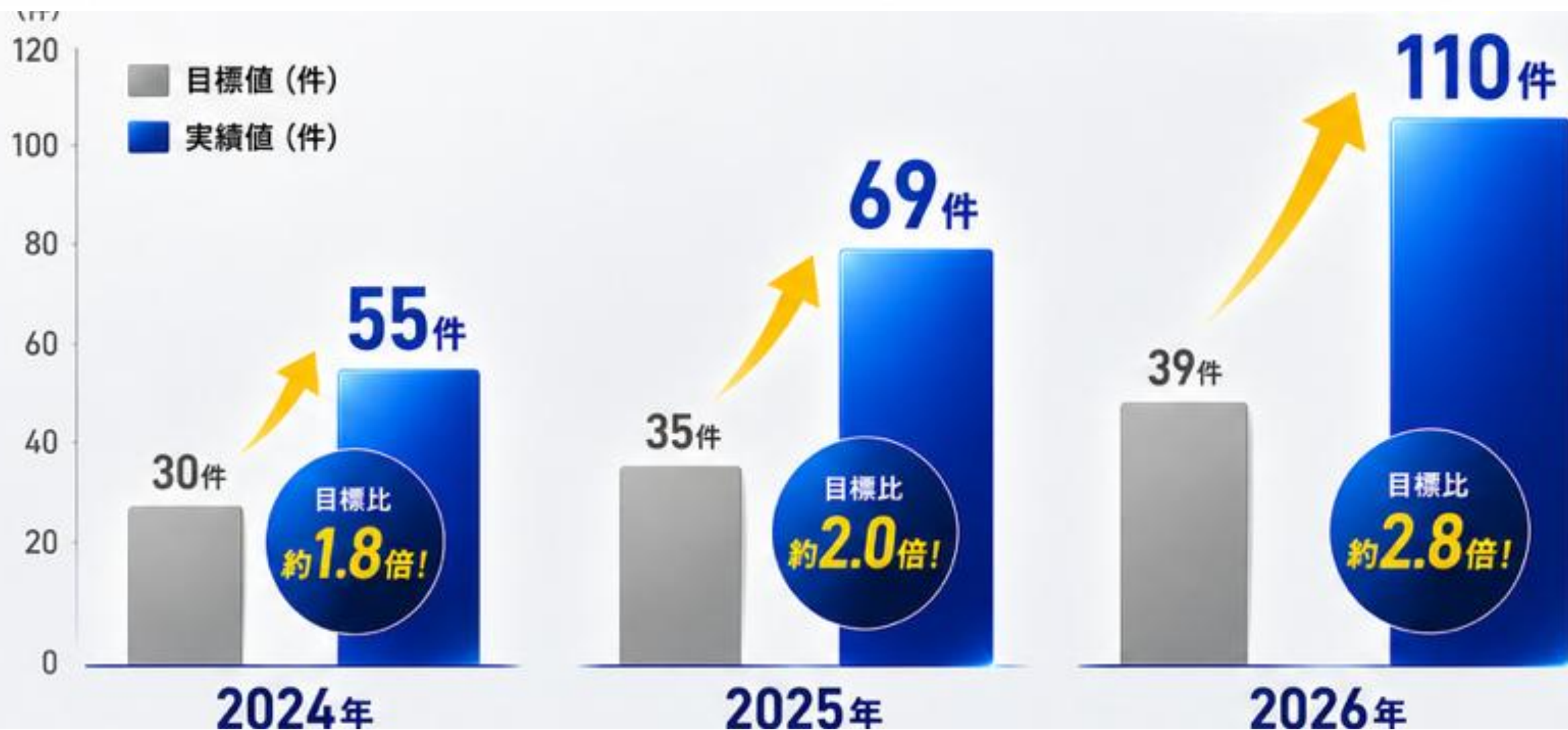


シード期投資支援



事業化推進機関（候補45機関）

ギャップファンド（ステップ1+ステップ2）の申請数の推移



97件のGapファンドを採択

Step1:81件、Step2:16件、合計97件を採択

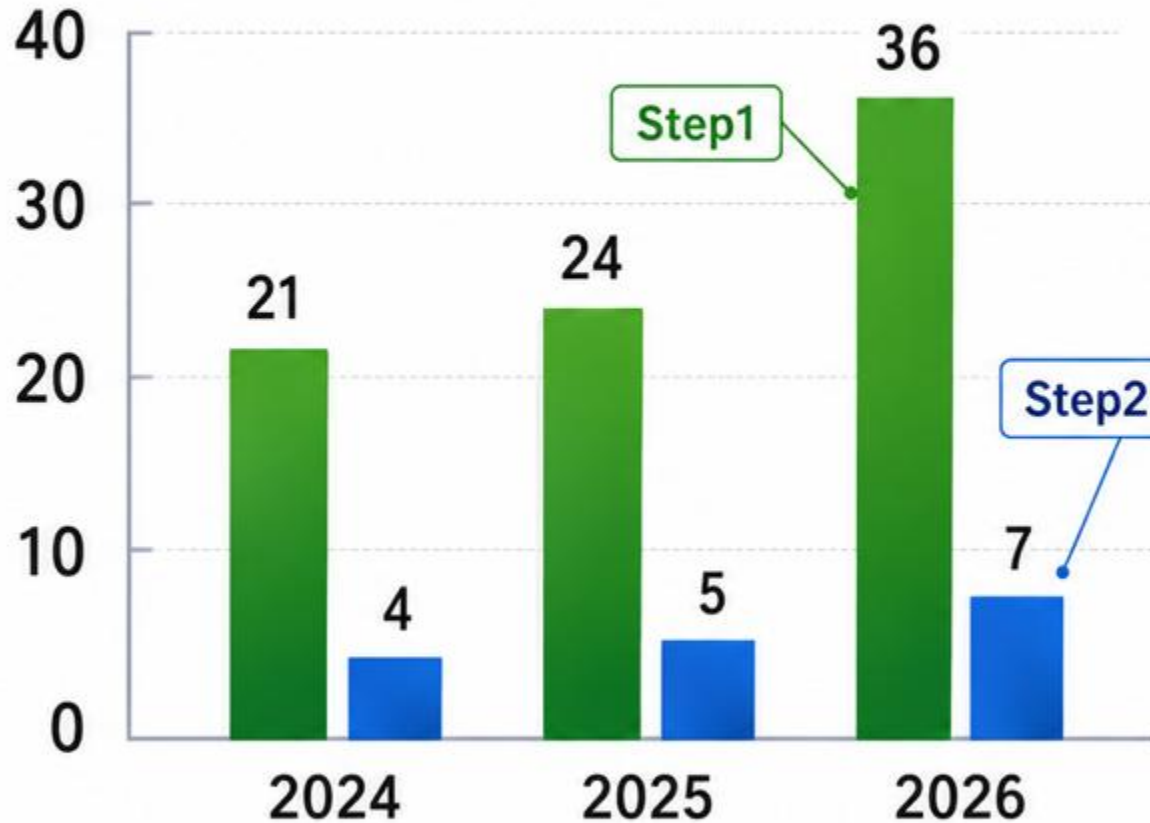
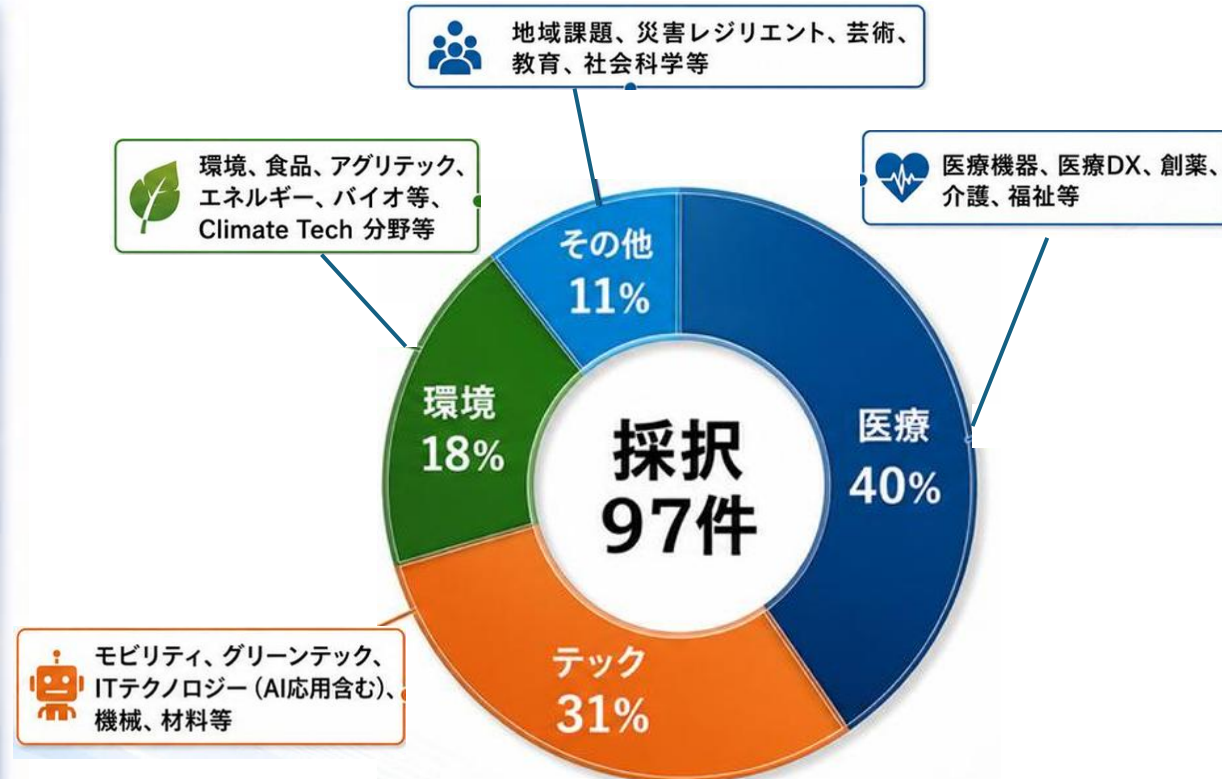


図 Gapファンドの採択実績

採択分野



申請：234件

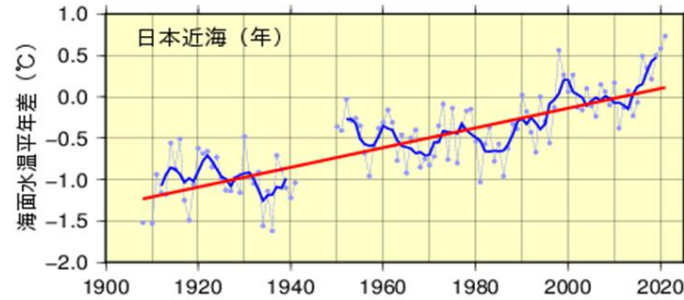
福井県のGAPファンド採択事例

海水温暖化によるサバ養殖の絶命の危機を解決

背景

日本のサバ養殖の絶滅の危機

【要因1】 海水温上昇によるサバ大量死



日本近海の温度上昇

【要因2】 サバ大不漁による種苗の不足

目的

高温耐性のサバ完全養殖の実用化

ステップ1(2024)

養殖ふ化率 25%⇒75%



ステップ2の挑戦(2025～2027)

高温耐性を持つハイブリッド人工種苗の開発

マサバの高い市場価値

ゴマサバの高温耐性



高温に弱い

市場価値が低い？

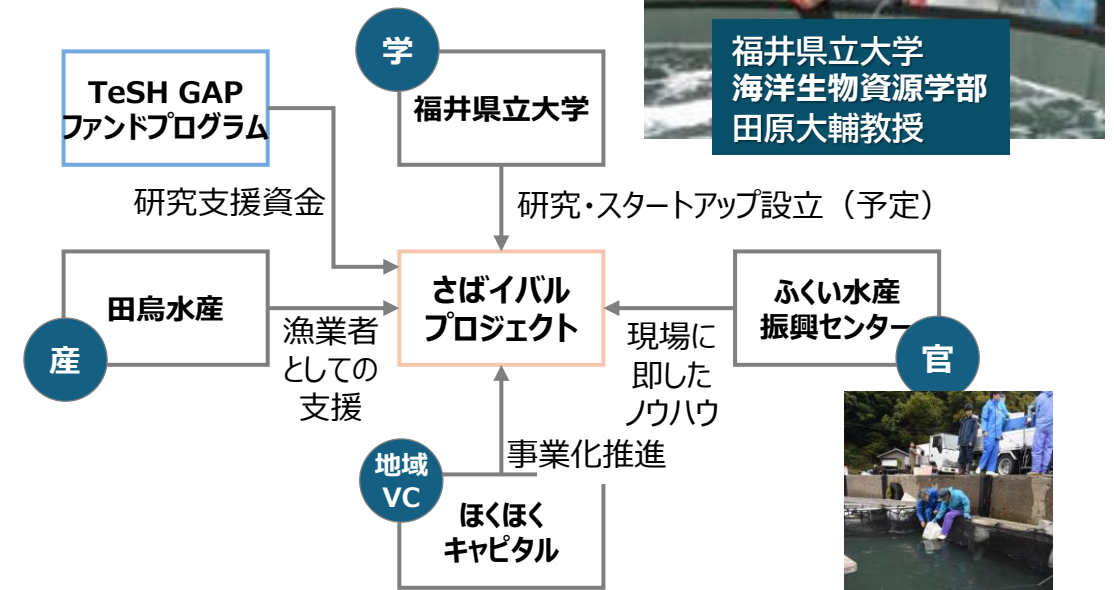
高温耐性と市場価値の両立を実現

国内サバ人工種苗市場⇒120億円
世界の食用サバ市場⇒約2000億円

推進体制

産・学・官・地域VCが一体となった強固なサポート体制

- TeSH GAPファンドプログラムへの採択により、研究開発資金を確保するとともに、産（生産・実証）・学（研究開発）・官（技術支援）・地域VC（事業化推進）が一体となり、着実な事業化推進体制を構築
- ほくほくキャピタルは、官学が不得手とするビジネス面での支援を行う



糖尿病網膜症の治療を硝子体注射から点眼薬へ

事業化推進機関(代表):株式会社ビジョンインキュベイト

研究代表者:福井大学 学術研究院工学系部門 教授 沖 昌也

Problem

糖尿病網膜症の主流な治療法である抗VEGF療法の課題

- ① 虚血領域へのアプローチが不可能
- ② 抗体医薬の頻回投与であり、医療費が高額
- ③ 硝子体への注射であり、侵襲性が高い

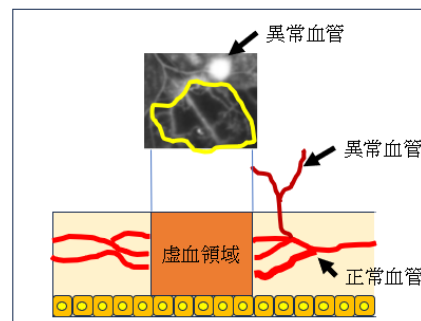


沖昌也教授

Technology:新規開発薬 Z3-5

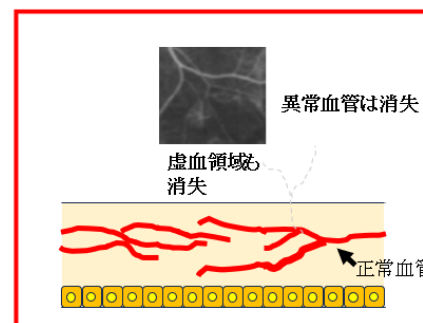
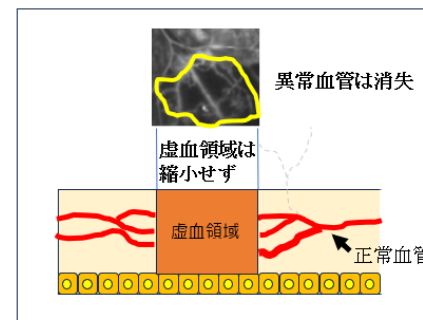
エピジェネティクスの時間を巻き戻す概念により**異常血管の消失だけではなく、正常血管を新生させ、虚血領域も消失**させる。

- ① 虚血領域へのアプローチが可能
- ② 低分子医薬であり、医療費が少額
- ③ 点眼薬であり、侵襲性が低い



抗VEGF薬

Z3-5



Market Size

血管新生阻害薬
約2,500億米ドル
(2023)目の虚血性疾患
約250億米ドル
(2023)糖尿病網膜症
約89億米ドル
(2023)まずは、糖尿病網膜症市場における
抗VEGF薬のシェア奪取を狙う

スタートアップ設立予定時期:2027

ターゲット市場:グローバル



2024年度ステップ1

特別支援が必要な児童生徒と全ての関係者のためのスマートシステム



福井型スタートアップ創出支援事業補助金（令和7年9月16日～令和8年1月31日）

2026年1月16日創業

株式会社みらいのデザイン

■ 事業領域

1. 個別支援機器の開発
2. プラットフォームの開発
3. 受託開発事業



全国の高専教員初の代表取締役CEO
福井高専 小越咲子教授

20年の研究実績と現場での実践知を融合し、教育・福祉・自治体向けに
オーダーメイドのAI・DXソリューションを開発



教育支援AIシステム

発達障害児者の特性に合わせた個別支援AIを開発。
自然な対話を通じて、一人ひとりの状態を把握し、
最適な支援につなげます。

- AI会話型アセスメント
- 学習履歴の可視化
- 個別最適化された教材提供



福祉連携システム

障害児支援や介護サービスの情報共有を効率化。支
援者間のスムーズな連携と、継続的なケアプランの
調整を実現します。

- 多機関間の情報共有基盤
- 支援記録のデジタル化
- ケアプラン管理



自治体向けDXソリューション

地域の行政課題をデジタル技術で解決。住民サービ
スの向上と業務効率化を同時に実現するソリューションを
提供します。

- 住民向けAI相談窓口
- データ分析・可視化
- 業務プロセス自動化

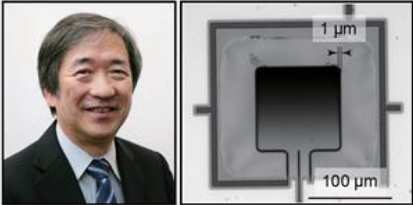
TeSHスタートアップ4社が創業(2024.2~2026.7)

富山県

(株)フロントセンシング
2025年1月創業
富山県立大学

2024年度ステップ1

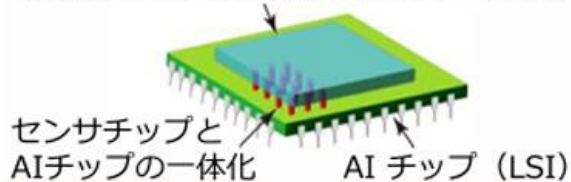
前下山学長がCEO



AIフロントセンシング

センサチップ×AIチップ

MEMSセンサチップ
(触覚、圧力、超音波、弾性波、化学量)



ロボット感覚、
バイタル・インフラ・環境モニタリング

福井県

(株)みらいのでざいん
2026年1月創業
福井工業高等専門学校

2024年度ステップ1

高専教員初のCEO



小越教授

誰一人取り残さない未来をテクノロジーでデザイン

事業領域

1. 個別支援機器の開発
2. プラットフォームの開発
3. 受託開発事業

教育支援AIシステム

福祉連携システム

自治体向けDXソリューション

石川県

KOGEI PLUS(同)
2026年4月創業
金沢美術工芸大学

2025年度ステップ1

金沢美大発第1号



コミッションワーク、空間演出、作品制作、ワークショップ、アーティストの制作支援講演、地域連携事業など

工芸・アートの社会的実践



石川県

(株)ニューソーラーテクノロジーズ
2026年6月創業
金沢大学

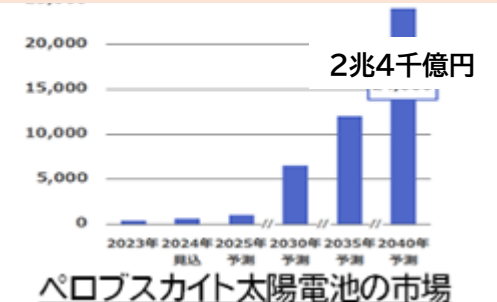
2024年度ステップ2

Step2発第起業1号



當摩教授

フィルムペロブスカイト太陽電池モジュール



【市場】窓、ビニルハウス、建材、自動車、宇宙用機器など

本日：福井県事業とTeSHとの連携

シーズ発掘

地域プログラム

機関内支援

TeSH支援

FUKUI Interdisciplinary Fes.(8/25) 第3部で登壇

・ 3大学 + 1高専 × 5件 = 約20シーズ

機関内支援
(大学・高専・自治体)

福井県 起業家発掘・育成事業に申請

・PROMOTORS2026

TeSHでは目が行き届かないStep1
申請前の壁打ち

PROMOTORS壁打ち会

第5回	9月14日(月) 18:30-21:30	越乃バレー	株式会社TSUKIWA 代表取締役 黒川照太氏
第6回	9月25日(金) 14:00-17:00	越乃バレー	公益財団法人ふくい産業支援センター ベンチャー支援室長 岡田留理氏
第7回	10月19日(月) 18:30-21:30	越乃バレー	株式会社ぼんた 代表取締役 齋藤敏幸氏
第8回	11月15日(日) 14:00-17:00	越乃バレー	公益財団法人ふくい産業支援センター ベンチャー支援室長 岡田留理氏

TeSH
Step1

500万円/1年

TeSH
Step2

6,000万円/3年



Tech Startup HOKURIKU(TeSH)



2026年8月25日
TeSHプログラム代表
北陸先端科学技術大学院大学
内田史彦